

2週間という実習期間はあっという間に過ぎ去っていくような気はしましたが、一日一日で考えてみると毎日が重みのある密度の濃い充実した一日だったというのが正直な感想です。最初のうちは一日をちゃんと過ごすのに必死でゆっくり考え事をする時間もほとんどなかったし、2日目以降でも教材研究であったり板書計画を作るだけで一日が終わってしまうこともありました。それでも教材研究に関してはやり足りないし、なんでこれを教えているのかこの内容で一番大事なものは何なのかを明確にできずに授業をしていたと思います。実際に教員になった時のことを考えると、数学Ⅰ、数学Aだけでなく、Ⅱ、B、Ⅲ含めて指導する必要があるので、今のうちに、『大事なポイントや絶対伝えないといけないことは何なのか』把握できるように教材研究を続けていきたいなと思います。今回の2週間の実習を経て、職員室を新しい視点で見ることができたけれど、学校の中で今まで関わってきた先生というのはごくわずかだったんだなと実感しました。自分の想像以上に多くの先生がいたし、色んな役職の人がいたということが知れて良かったです。いつか学校で生活する時のことを考えると、学校を運営していく上では、たくさんの方がいるため、色んな分野で色々なものを管理していることを知り、教科指導、クラス指導だけでなく幅広く行えるようにする必要があると思いました。

そして、初めてクラスHRを担当させてもらった感想としては、今まで当たり前のように伝えてもらっていたクラスでの伝達事項を短い時間で正確に伝えることがどれだけ難しいのかがわかりました。2日目からクラスでS1を任せてもらいましたが、最初は声も通らないし、指示が正確に伝わらないしで苦勞しましたが、手をメガホン状にしてみたり、指示を具体的に試みることで、少しずつ指示が通るようになっていったので良かったなと思いました。クラスHRの先生も「指示したことはちゃんとしてくれる」と述べていたし、実際、自分の指示が通った時には、クラス全体がその指示に従ってくれるので、何をしたいのか明確にすることは、クラスを管理していく上で大切なんだなとわかりました。逆に言うと、自分の指示に従ってくれる分、一回だけでも誤った指示をしてしまえば、それが生徒からの信頼をなくすことにつながると思うので、一年間を共にするクラスで、良好なクラス関係を築くためには、こうした細かい点に注意して指導にあたる必要があると思います。自分はまだまだそうした発言に責任をもって言葉を発することはできていないと思うので、発言に説得力が生まれ、責任をもって連絡事項を伝えられるように誠実な自分を出していきたいです。自分が今年教育実習に来たこの高校は生徒の学習意欲も高く、いわゆる大きな問題自体ほとんど起きない学校だと思うけれど、今回は少し色々あったみたいで居ない先生方がばたばたしている時間が多かった印象があるので、どんな環境に配属されたとしても生徒に向き合い、学校で過ごせるように心がけていきたいと思います。

また授業に関しては、21時間+2時間合計23時間の授業をさせていただいたけれど、最初の頃の自分の授業と比べると、改善すべきポイントをちゃんと改善することができたのではないかなと思います。どうしても最初の授業では、アルバイト先の塾で授業を行うかたちで進めているという自覚もあったし、実際そうになっていました。それに関しては、他の先生方から一番よく指摘される部分でしたし、急速に改善できるように取り組めたと思います。3日目、4日目にかけて授業回数のはね上がっていましたが、その分毎日これを続けている先生方はすごいなと実感しました。5日目の金曜日にかけては

軽く体調を崩しかけてしまい、体調管理の大切さに気付けたので、自分の体を大切に、今できることと優先的に片付けないといけないことを明確に区別して行動できるようにしたいと思います。そしてその5日目の金曜日では、クラス担任の先生が出張でいらっしやらなかったため、クラスのHR管理と先生の分の授業を任せていただきましたが、普通の実習中にはなかなか経験できないことまで経験できたので、感謝しています。2週間目に入ってからは、この学校で実習できていることに甘えていて、気が緩んでいたと思います。そこで何のために実習をしているのか自分たちで考えて、取り組み方を変えていけたのが良かったのかなと思います。ただ、最初から実習に来ているという意識を持ったまま臨んでいきたかったので、その点で気が緩んでしまったのは反省点です。2回目の授業からは、数Aよりも数Iの授業の方がやりやすく進めることができたし、2次関数の平方完成を上手に教えられるようにもっと色々工夫しながら授業をしていきたかったです。2週間もの間、先生の代わりに授業をさせていただいて、授業の進捗という点では多大なご迷惑をかけてしまったと思うけれど、ここまでたくさんの授業を聞いて、色々な先生方からお話を伺うことができたのはこれからの人生の中で貴重な財産になると思います。本当にありがとうございました。

1週目の日曜日には実習生として、部活動の顧問として部活動にも行かせていただいたけれど、この部活動が一番生徒との距離が近付いた時間だったのかなと思います。部活動の取り組みをしっかりとすることはクラスでの生徒との関わり方にも直結すると思うし、事実、自分も同じ部活動の子とはすごく楽しく会話することができたので、人と話すきっかけを作って自分から積極的にアプローチすることが大切なんだなと感じました。これは先生にも最後言われたことだし、淡々と連絡事項を伝えることしかできなかったので、もっと能動的に自分の考えや思いを伝えられるようにすればよかったかなというのがこの実習での一番の反省点です。これから生きていく中で自分の思いや考えを正直に述べる必要が絶対にあると思うので、そうした場面に向けて自分の考えを口に出してしゃべれるように練習をしていきたいです。